

情報モラル研修7（2部）

個人情報の流出

やまぐち総合教育支援センター

情報モラル

情報モラル研修7を始めます。
テーマは「個人情報の流出」です。
（★）

研修のゴール

児童生徒が安易に個人情報をネット上に発信してしまう理由を考え、どのような指導が必要かを考える。

研修のゴールは「児童生徒が安易に個人情報をネット上に発信してしまう理由を考え、どのような指導が必要かを考える。」です。

(★)



これから、あるネットトラブル事例を紹介します。その後、ワークショップをします。

(★)Aさんは、親友と撮った写真がうまく撮れたので、SNSに投稿しました。その際、自分の名前や学校名を一緒に書き込んでしまいました。

(★)数日後、Aさんは、掲示板にAさんの写真が掲載されていると聞きました。確認したところ、写真と電話番号、でたらめな内容まで書き込まれていました。



(★)その結果、Aさんに嫌がらせの電話が毎日かかってくるようになりました。

(★)

なぜ、子どもたちは安易に個人情報を発信するのでしょうか？



どうして、Aさんは安易に個人情報や写真を投稿したのでしょうか。
(★)

【資料】情報モラル7「個人情報の流出」(2部)	
なぜ、子どもたちは安易に個人情報を発信するのでしょうか？	どのような指導が必要なのでしょうか。
	

やまぐち総合教育支援センター 情報モラル

このネットトラブル事例について、

(★) 安易に個人情報を発信してしまう子どもたちの気持ちを青の付箋に書いてください。

時間は3分です。

では、付箋を発表しながら貼ってください。

時間は5分です。

(★) 次にどのような指導が必要かを赤の付箋に書いてください。

時間は3分です。

では、付箋を発表しながら貼ってください。

時間は5分です。

(★)

まとめ

たくさんの人と友達になりたい！

自分の友達しかSNSを見ていない

個人情報の意味や価値

ネットから削除不可能

世界中に発信



やまぐち総合教育支援センター

情報モラル

SNSは子どもたちのコミュニケーションツールになっており、自分の写真や名前、学校名などを安易に掲載してしまうことが多くなっています。

(★)子どもたちは友達をたくさん増やしたいという思いで自己紹介のように自分の個人情報を記載したり、

(★)自分の友達しか見ていないと思い込んで個人情報を記載したりします。

子どもたちには、

(★)個人情報の意味やその価値を理解させるとともに、一度書き込んだものはネット上からは削除できないことや不特定多数の人が見ていることを指導する必要があるでしょう。

(★)